

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成22年10月28日(2010.10.28)

【公開番号】特開2009-141973(P2009-141973A)

【公開日】平成21年6月25日(2009.6.25)

【年通号数】公開・登録公報2009-025

【出願番号】特願2009-5900(P2009-5900)

【国際特許分類】

H 04 N 5/76 (2006.01)

H 04 N 5/93 (2006.01)

H 04 N 5/765 (2006.01)

【F I】

H 04 N 5/76 B

H 04 N 5/93 Z

H 04 N 5/91 L

【手続補正書】

【提出日】平成22年9月9日(2010.9.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の登録動画データが情報として登録された動画データベースの作製方法であって、
登録動画データの一つを再生して再生動画を得る再生工程と、

前記再生動画の複数のフレーム画像に、2値画像化を含む画像処理を行うことにより複数の登録用画像を生成する生成工程と、

前記複数の登録用画像からなる登録用画像群を記録媒体に記録する記録工程とを有し、
前記登録用画像群は、前記生成工程における2値画像化によって前記フレーム画像の階調情報及び色情報が削除されており、前記記録媒体に記録された各登録用画像から前記登録動画データの一つに不可逆な状態であることを特徴とする動画データベースの作製方法
。

【請求項2】

前記再生工程と前記記録工程との間に、前記登録用画像群に含まれる登録用画像の一つと他の一つとの相関演算の結果が、あらかじめ設定されたしきい値よりも小さくなるように選別する選別工程を備えたことを特徴とする請求項1に記載の動画データベースの作製方法。

【請求項3】

前記選別工程は、前記再生動画の各フレーム画像から生成された各登録用画像同士を相関演算し、相関演算した結果があらかじめ設定されたしきい値よりも大きい場合には、一方の登録用画像を除外する処理を含むことを特徴とする請求項2に記載の動画データベースの作製方法。

【請求項4】

前記登録用画像に対応するフレーム画像について画像特徴情報を算出し、当該登録用画像に関連づけて画像特徴情報を記録する登録データ記録工程を含むことを特徴とする請求項1乃至3の何れか1項に記載の動画データベースの作製方法。

【請求項5】

少なくとも前記再生工程及び前記生成工程は、前記登録動画データの一つを保有する登録者の情報処理装置において行われ、前記記録工程は、前記登録者の情報処理装置とは異なる前記動画データベースのサーバにおいて行われることを特徴とする請求項1乃至4の何れか1項に記載の動画データベースの作製方法。

【請求項6】

複数の登録動画データが情報として登録された動画データベースに、登録動画データを登録する登録システムであって、

ネットワークと、前記ネットワークに接続された動画データベースのサーバと、前記ネットワークに接続された情報処理装置とを有し、

前記情報処理装置は、登録動画データの一つを再生して再生動画を取得し、前記再生動画の複数のフレーム画像に、少なくとも2値画像化処理を行い複数の送信用画像を生成し、前記複数の送信用画像を前記動画データベースのサーバに送信し、

前記動画データベースのサーバは、前記複数の送信用画像から複数の登録用画像を生成し、前記複数の登録用画像からなる登録用画像群を記録媒体に記録し、

前記登録用画像群は、前記2値画像化処理によって前記フレーム画像の階調情報及び色情報が削除されており、前記記録媒体に記録された各登録用画像から前記登録動画データの一つに不可逆な状態であることを特徴とする登録システム。

【請求項7】

前記送信用画像は、前記登録用画像であり、前記動画データベースのサーバは、前記情報処理装置から送信された複数の送信用画像を複数の登録用画像として記録媒体に記録することを特徴とする請求項6に記載の登録システム。

【請求項8】

前記情報処理装置は、前記再生動画の各フレーム画像に基づく画像同士を相関演算し、相関演算した結果があらかじめ設定されたしきい値よりも大きい場合には、一方の画像を除外することを特徴とする請求項6又は7に記載の登録システム。

【請求項9】

複数の登録動画データが情報として登録された動画データベースのサーバに、登録動画データを登録するために、前記動画データベースのサーバとネットワークを通じて接続された情報処理装置を、

前記登録動画データを再生して再生動画を得る再生手段、

前記再生動画の複数のフレーム画像に、少なくとも2値画像化処理を行い前記フレーム画像の階調情報及び色情報が削除された送信用画像を生成する画像処理手段、及び

前記複数の送信用画像を前記ネットワークを通じて前記動画データベースのサーバに送信する送信手段として機能させるためのプログラム。

【請求項10】

さらに、前記情報処理装置を、前記再生動画の各フレーム画像に基づく画像同士を相関演算し、相関演算した結果があらかじめ設定されたしきい値よりも大きい場合には、一方の画像を除外する選別手段として機能させるための請求項9に記載のプログラム。

【請求項11】

さらに、前記情報処理装置を、しきい値の入力手段として機能させ、前記入力手段から入力されたしきい値を前記選別手段で用いる請求項10に記載のプログラム。